

第7回・多摩川土手・清掃活動「クリーン多摩川作戦」を実施 ～新日本石油ENEOS野球部が社会貢献活動を推進～

当社(社長:西尾 進路)の社会人野球チーム・新日本石油ENEOS野球部(監督:大久保 秀昭)は1月20日(土)、多摩川土手の清掃活動「クリーン多摩川作戦」を実施しましたのでお知らせします。

クリーン多摩川作戦は、当社が社会貢献活動の一環として実施しているもので、昨年7月の活動に引き続き、今回は第7回目となります。今回の活動では、今春の入社が内定している、地元横浜高校(06年度センバツ高校野球大会優勝校)の白井史弥選手をはじめとする新人6名を含む、新日本石油ENEOS野球部の選手・スタッフなど約35名が参加いたしました。

時折小雪の降る中、参加者は、同野球部の練習場であるENEOSとどろきグラウンド近くの多摩川土手で清掃活動を行い、可燃ゴミ、カン、ペットボトルなどを1時間かけて回収し、集めたゴミは大型のビニール15袋分にもなりました。また、放置されたテレビ・自転車といった粗大ごみも回収しました。

今回の活動でも、前回同様、クリーン多摩川作戦の参加者全員が、環境ハイオクENEOS NEW ヴィーゴがデザインされた黄色いベストを着用し、当社製品のPRをいたしました。新日本石油ENEOS野球部では、今後も定期的に清掃活動を実施し、グラウンド設備周辺の環境保全活動を推進してまいります。

記

1. 日時 2007年1月20日(土)11:30～12:30
2. 場所 川崎市中原区等々力近辺の多摩川西側土手・河川敷(約1キロメートル)
3. 参加者 新日本石油ENEOS野球部選手・スタッフ等約35名



「クリーン多摩川作戦」を実施するENEOS野球部員